



UI用語ガイドライン

Technical terms guideline for User Interface

JBMIA-TR-2:2020

令和2年10月改正

(October, 2020)

一般社団法人 **ビジネス機械・情報システム産業協会**
Japan Business Machine and Information System Industries Association
標準化センター UIデザインプロジェクト
UI用語WG

標準化センター UIデザインプロジェクト UI用語WG委員構成表

(主査)	岡田 三樹也	シャープ株式会社
(副主査)	田村 洋樹	キヤノン株式会社
(委員)	佐納 正樹	京セラドキュメントソリューションズ株式会社
	梶元 孝介	コニカミノルタ株式会社
	佐藤 由美	富士ゼロックス株式会社
	米山 柚香子	富士ゼロックス株式会社
	茂木 常浩	東芝テック株式会社
	久保 史子	株式会社リコー
	得永 理欧	セイコーエプソン株式会社
(事務局)	鈴木 正敏	一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

TR番号：JBMIA-TR-2

制 定：平成11年4月1日

改 正：令和2年10月15日（第8版）

原案作成：標準化センター UIデザインプロジェクト UI用語WG

目 次

	ページ
序文 (Introduction)	1
1 適用範囲 (Scope)	1
2 引用規格 (Normative references)	2
3 片仮名表記の長音の扱いに関するポリシー	2
4 用語の取り扱い	2
5 英語のUI用語	2
6 用語の分類	3
7 機能名称	4
8 部位名称	20
9 用語の説明図	23
10 廃止用語	25
附属書A (参考) 英語用語 (Annex A (Reference) English Terms)	26
解 説	解1
1 今回の改正のポイントと改正履歴	解1
2 記載のUI用語に関する補足	解2

UI用語ガイドライン

Technical terms guideline for User Interface

序文 (Introduction)

昨今のオフィス機器は、機能の多様化及び複合化の流れとともに、ますます使いやすさが重要になってきている。これまでユーザインターフェイス（以下、UIという）は企業ごとに開発されてきた。その結果、メーカー間で操作性の違いが生じ、複数メーカー品の併設又は入れ替えの際、ユーザーが操作に戸惑うといった状況が発生している。さらに、機能の複合化によって機能ごとの用語の違いが生じてきている。UIの標準化を促進し、更に使いやすいUIを提供していくことがオフィス機器メーカーに強く求められている。

このガイドラインの目的は、ユーザーが機器を使用するに当たり見聞きするUI用語について標準化し、メーカー間及び製品間で一貫した操作を提供することである。

With office machines becoming multifunctional and acquiring an ever-increasing variety of functions, usability has become increasingly critical. Because the user interface ("UI") of any given device is developed by its own manufacturer, differences in operation arise between devices. This gives rise to confusion among users, particularly when devices from various manufacturers coexist in an environment, or when devices are replaced with those of different manufacturers. Furthermore, as office machines acquire more functions, it is becoming more common for a variety of different terms to be used for the same function. There is now a need for manufacturers of office machines to promote UI standardization to ensure easier-to-use UIs.

The aim of this guideline is to standardize the UI terms that users see and hear when they use devices, and to provide consistent operability between different manufacturers or products.

1 適用範囲 (Scope)

このガイドラインは、複写機・複合機、ファクス、スキャナー、プリンター、オプションソフトウェアなどの、本体操作部（ハードキー、ソフトキー）、PC画面上での操作画面、ラベル、ユーザーが取り扱う部位名称、取扱説明書などに適用する。

This guideline applies to machine operation panels (hard and soft keys), PC-based operation screens, labels, user-accessible units, user manuals etc. for copying machines, multifunction devices, fax machines, scanners, printers, and other such machines, as well as their optional software.

2 引用規格 (Normative references)

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JBMS-85 ユーザインタフェース用語作成基準

外来語（カタカナ）表記ガイドライン（一般社団法人テクニカルコミュニケーター協会）

If any rule from the following standards is quoted in this guideline, such standards will constitute a part of the guideline.

If a rule of a standard is quoted without a year, the latest version of said standard (including any supplement if available) applies.

JBMS-85: *Design Rules for User Interface Terminology*

Guideline for Katakana Notation (Japan Technical Communicators Association)

3 片仮名表記の長音の扱いに関するポリシー

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会のカタカナ表記検討ワーキンググループが発行している“外来語（カタカナ）表記ガイドライン”をガイドラインとして定め、積極的に標準化を進めていく。

背景としては、利用者の立場で製品分野及びメーカーを問わず統一されることと、アクセシビリティ対応の読み上げにも違和感がないことを考慮したものである。

4 用語の取り扱い

UI用語のデザイン上、語義が変わらない範囲で、語句を追加又は省略することは、各社の判断で行ってよい。

例 A社は、このガイドラインで定義されている“両面”を、ドライバー画面で“両面印刷”と表記している。

5 英語のUI用語

本ガイドラインで標準化している言語は日本語であったが、英語の要望も高まっている。英語については参考として、各社の用語を掲載している。

6 用語の分類

用語の分類は次の表1による。

表1-用語の分類

	分類番号	小分類
機能名称 (001~099)	001	入力
	002	出力
	003	送信
	004	画像処理
	005	アプリケーション
	006	省エネルギー
	007	セキュリティー
	008	アクセシビリティー
	009	操作
	010	用紙種類
	011	ソフトウェアキーボード
	012	情報処理端末
	099	共通
部位名称 (100)	100	

7 機能名称

001 入力

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
001-1	原稿サイズ	コピーで使用する実際の原稿となる紙のサイズ，又はPC上の紙の論理サイズ。	2003年12月1日制定
001-2	両面	原稿の両面を読みとる機能。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
001-3	読み取りサイズ	原稿を読みとる範囲（サイズ）。	2006年7月28日制定 (2006年3月実施のユーザー調査に基づく標準化) 2012年12月27日改正
001-4	連続読み込み	次に示すように，原稿を続けて読み込む機能。 ・原稿枚数が多く，自動原稿送り装置に一度にセットできない場合。 ・原稿を自動原稿送り装置と原稿ガラスのそれぞれに置いて取り込む場合の機能。	2009年8月3日制定 (2009年3月実施のユーザー調査に基づく標準化)
001-5	白紙スキップ 白紙ページスキップ	原稿の読み取り結果から白紙ページを除く機能。	2018年10月5日制定
001-6	ミックスサイズ原稿送り	サイズの異なる原稿を自動原稿送り装置から連続して読みとる機能。 原稿台からの読み取りも含める場合は，それが伝わる表現にしてもよい。	2018年10月5日制定

002 出力 (1/5)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
002-1	ソート（1部ごと）	原稿と同じページ順に1部ごとに仕分けて出力する機能の総称。 括弧で補足の用語をできるだけつける。 “（1部ごと）” など。	1999年4月1日制定 2000年10月1日改正 2003年12月1日改正
002-2	用紙選択	印刷される物理的な紙，又は用紙トレイを選ぶこと。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
002-3	印刷用紙サイズ	印刷される物理的な紙のサイズ。 “印刷”の代わりに“出力”を使用してもよい。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正 2016年2月17日改正

002 出力 (2/5)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
002-4	用紙トレイ	印刷される紙を給紙するトレイ。 “用紙”の代わりに“給紙”を使用してもよい。 “トレイ”の代わりに“カセット”を使用してもよい。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正 2016年2月17日改正
002-5	自動用紙選択	原稿サイズと倍率設定とに応じて、用紙を選択する機能。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
002-6	原稿サイズと同じ	“印刷用紙サイズ”の選択肢の一つ。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
002-7	自動トレイ選択	用紙サイズ又は種類から自動的に用紙トレイを選択する機能。“用紙トレイ”の選択肢の一つ。 “トレイ”の代わりに“カセット”を使用してもよい。	1999年4月1日制定 2003年12月1日改正 2012年12月27日改正 2016年2月17日改正
002-8	スタック (ページごと) グループ (ページごと) ノンソート (ページごと)	ソートしないで原稿のページを指定した部数ごとにコピー又は出力を仕分けする機能 (ソートする, ON/OFFなどの表現をしてもよい)。 括弧で補足の用語をできるだけつける。“(ページごと)”など。	2000年10月1日制定 2003年12月1日改正 2012年12月27日改正 2016年2月17日改正
002-9	××とじ	両面出力の種類。面の割り付け方法。 “左とじ/右とじ” “長辺とじ/短辺とじ” のように使用する。	2003年12月1日制定
002-10	トナー節約	トナーの消費量を抑えて印刷する機能。	2003年12月1日制定
002-11	シフト排出	コピーなどの出力物を横にずらして排出することによって仕分けする機能。	2003年12月1日制定
002-12	原稿の向き 印刷の向き	出力設定時の論理的な (原稿) の向き。 物理的な紙ではない。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
002-13	排紙先 排出先	印刷された用紙を排出する部位の総称。 排紙先又は排出先がトレイに特定できる場合は, “先”の代わりに“トレイ”を使用してもよい。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正 2016年2月17日改正

002 出力 (3/5)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
002-14	両面	用紙の両面にコピー又は出力する機能。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
002-15	用紙種類	コピー又は出力する用紙の種類の総称。	2003年12月1日制定
002-16	パンチ	パンチ穴をあけてコピー又は出力する機能。	2003年12月1日制定 2016年2月17日改正
002-17	スタンプ	原稿に [“複製厳禁”] 又は [“至急”] などのマークを付加してコピー又は出力する機能の総称。 ※ウォーターマークは使用しない。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正 2016年2月17日改正
002-18	章分け	指定したページを必ずおもて面の先頭位置にコピー又は出力する機能。	2003年12月1日制定
002-19	表紙	表紙を別の用紙にコピー又は出力する機能。	2003年12月1日制定
002-20	合紙 (あいし)	指定した位置に別の用紙を挿入する機能。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
002-21	製本	冊子になるように複数ページの面付けを行う機能の総称。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
002-22	とじしろ	とじしろがつくように画像をシフトさせてコピー又は出力する機能。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
002-23	ポスター	コピー又は出力後の複数ページを組合せ, 1枚の大きな画像となるように拡大する機能。	2003年12月1日制定
002-24	ホチキス	用紙をホチキス止めする機能。 “ホチキス” の代わりに “ステーブル” を使用してもよい。	1999年4月1日制定 2000年10月1日廃止 2006年7月28日再制定 2012年12月27日改正 2016年2月17日改正

002 出力 (4/5)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
002-25	ページ集約	複数ページの原稿を自動的に縮小して、指定された用紙サイズの1ページに割り付ける機能。	2006年7月28日制定 (2004年10月実施のユーザー調査に基づく標準化) 2012年12月27日改正
002-26	仕上げ	ホチキス、パンチ、紙折りなどの後処理の総称。	2009年8月3日制定
002-27	二つ折り	箇条9, 図1参照。	2009年8月3日制定
002-28	巻き三つ折り	箇条9, 図2参照。	2009年8月3日制定
002-29	外三つ折り	箇条9, 図3参照。	2009年8月3日制定
002-30	観音折り	箇条9, 図4参照。	2009年8月3日制定
002-31	巻き四つ折り	箇条9, 図5参照。	2009年8月3日制定
002-32	Z折り	箇条9, 図6参照。	2009年8月3日制定
002-33	ヘッダー	ページの上部に付加するタイトルや日付などの情報のこと。	2018年10月5日制定
002-34	フッター	ページの下部に付加するページ番号などの情報のこと。	2018年10月5日制定
002-35	余白	用紙の端から印刷画像までの空白領域のこと。	2018年10月5日制定
002-36	オーバーレイ	文字、画像、フォームなどを印刷画像に重ね合わせて印刷する機能。	2018年10月5日制定

002 出力 (5/5)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
002-37	白紙プリントの禁止	原稿に含まれる白紙ページを出力しないようにする機能。	2018年10月5日制定

003 送信 (1/2)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
003-1	宛先	送信先又は相手先のこと。 メールでは“TO”を使用してもよい。	2006年7月28日制定 2012年12月27日改正 2016年2月17日改正
003-2	ワンタッチキー ワンタッチボタン	あらかじめ名称及び又は番号を登録しておいたキーを押すだけで宛先を指定できる機能。	2006年7月28日制定 2012年12月27日改正
003-3	返信先	“reply-to”のこと。	2006年7月28日制定
003-4	CC	メールの写しのこと。(Carbon Copyの略語)	2006年7月28日制定 2012年12月27日改正
003-5	BCC	メールの写しのこと。(Blind Carbon Copyの略語)	2006年7月28日制定 2012年12月27日改正
003-6	送信者アドレス	発信者のメールアドレス。	2006年7月28日制定 2012年12月27日改正
003-7	件名	メールのタイトルのこと。	2006年7月28日制定 2012年12月27日改正
003-8	本文	メールの本文のこと。	2006年7月28日制定
003-9	サーバー	プロトコル(FTP, SMBなど)を指定して, MFPがファイルを転送するときの送信先。	2006年7月28日制定 2012年12月27日改正
003-10	転送	受信した文書を, あらかじめ登録された宛先へ自動送信する機能。	2006年7月28日制定 2012年12月27日改正

003 送信 (2/2)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
003-11	ファイル形式	画像データの保存又は送信に使用するファイルフォーマットのこと。TIFF, JPEG, PDFなど。	2006年7月28日制定
003-12	Fコード送信	ファクスのFコードを使用して送信する機能。	2006年7月28日制定 2012年12月27日改正
003-13	発信元記録	ファクス送信するときに付加される送信元の情報のこと。	2006年7月28日制定 2012年12月27日改正
003-14	メモリー送信	送信する全ての原稿を一旦メモリーに読み込んでから送信する機能。	2006年7月28日制定 2016年2月17日改正
003-15	Eメール送信	読み取った原稿又は保存されているデータを、メールに添付して送信する機能。	2006年7月28日制定 (2004年10月実施のユーザー調査に基づく標準化) 2012年12月27日改正
003-16	アドレス帳	送信, 保存先などの宛先(アドレス)を管理する機能。	2006年7月28日制定 (2004年10月実施のユーザー調査に基づく標準化) 2012年12月27日改正
003-17	分割送信(サイズ)	読み取った原稿又は保存されているデータを、指定したファイルサイズ又は上限値以下に分ける機能。	2018年10月5日制定
003-18	ファイル分割	読み取った原稿又は保存されているデータを、指定したページ数に分ける機能。	2018年10月5日制定

004 画像処理 (1/4)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
004-1	少し小さめ	(原稿の全面を複写又は出力するために)あらかじめ設定してある縮小倍率に倍率変更する機能。	1999年4月1日制定 2003年12月1日改正
004-2	ズーム	縮小又は拡大倍率を規定単位(通常1%)で任意に設定できる機能。	1999年4月1日制定 2003年12月1日改正

004 画像処理 (2/4)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
004-3	こく	濃度を手動で“こく”する機能。	1999年4月1日制定 2003年12月1日改正
004-4	うすく	濃度を手動で“うすく”する機能。	1999年4月1日制定 2003年12月1日改正
004-5	自動濃度調整	原稿に合わせて自動的に濃度を調整する機能。	1999年4月1日制定 2000年10月1日改正
004-6	定形変倍	あらかじめ設定された倍率から縮小又は拡大倍率を選択できる機能。 “定形”の代わりに“固定”を使用してもよい。 “変倍”の代わりに“倍率”を使用してもよい。	1999年4月1日制定 2012年12月27日改正 2016年2月17日改正
004-7	文字	文字中心の原稿に適したモード。	2000年10月1日制定 2003年12月1日改正 2012年12月27日改正
004-8	写真	写真、絵などの階調中心の原稿に適したモード。	2000年10月1日制定 2003年12月1日改正 2012年12月27日改正
004-9	文字_写真	文字と写真とが混在した原稿に適したモード。 “_”部分は各社の判断で使用してよい。 例 “文字・写真”，“文字/写真”，“文字+写真”など。	2000年10月1日制定 2003年12月1日改正 2012年12月27日改正 2016年2月17日改正
004-10	蛍光ペン	蛍光インクで書かれた文字やラインが消えたり薄くならないようにする機能。	2020年10月15日制定
004-11	シャープネス	画像の輪郭を強調したり，ぼかしたりする機能。	2000年10月1日制定 2012年12月27日改正 2020年10月15日No.だけ改正
004-12	コントラスト	画像の明暗の差を調整する機能。	2000年10月1日制定 2003年12月1日改正 2012年12月27日改正 2020年10月15日No.だけ改正
004-13	単色	指定した単色で処理する機能。使用状況によっては“単色カラー”としてもよい。 例 特に白黒と分ける必要がある場合など。	2000年10月1日制定 2003年12月1日改正 2012年12月27日改正 2020年10月15日No.だけ改正

004 画像処理 (3/4)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
004-14	フルカラー	CMYK 4色以上, 又はRGB3色以上を処理するモード	2000年10月1日制定 2003年12月1日改正 2012年12月27日改正 2020年10月15日No.だけ改正
004-15	自動カラー選択	原稿の色を自動的に判別し, フルカラー又は白黒のどちらかを選択する機能。	2000年10月1日制定 2003年12月1日改正 2012年12月27日改正 2020年10月15日No.だけ改正
004-16	白黒	黒(ブラック)1色を2階調で処理する機能。2値を強調する表現を追加してもよい。	2000年10月1日制定 2003年12月1日改正 2012年12月27日改正 2018年10月5日改正 2020年10月15日No.だけ改正
004-17	グレースケール	白から黒までを多階調で処理する機能。多階調を強調する表現を追加してもよい。	2012年12月27日制定 2018年10月5日改正 2020年10月15日No.だけ改正
004-18	彩度 あざやかさ	コピー又は出力のあざやかさを調整する機能。	2000年10月1日制定 2003年12月1日改正 2020年10月15日No.だけ改正
004-19	色相	色相環の全体又は一部を移動し, 色合いを調整する機能。	2000年10月1日制定 2003年12月1日改正 2020年10月15日No.だけ改正
004-20	カラーバランス	CMYK各色の濃度バランスを調整する機能。	2000年10月1日制定 2003年12月1日改正 2020年10月15日No.だけ改正
004-21	明度	画質を調整する要素の一つ。明るさを調整する。	2003年12月1日制定 2020年10月15日No.だけ改正
004-22	解像度	原稿を読みとる時, 又は出力時の解像度を設定する機能。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正 2020年10月15日No.だけ改正
004-23	画質優先	解像度, 階調などを上げ, 速度よりも画質を優先して出力する機能。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正 2020年10月15日No.だけ改正

004 画像処理 (4/4)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
004-24	速度優先	解像度又は階調などを下げ、画質よりも速度を優先して出力する機能。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正 2020年10月15日No.だけ改正
004-25	たてよこ独立変倍	たてよこの倍率を変えてコピー又は出力する機能。“たてよこ”は漢字、又は片仮名表記も可。省略してもよい。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正 2020年10月15日No.だけ改正
004-26	地色除去 地色調整	原稿の背景色の濃度を調整して読みとる機能。	2009年8月3日制定 (2008年3月実施のユーザー調査に基づく標準化) 2012年12月27日改正 2020年10月15日No.だけ改正
004-27	OCR	手書きや印刷された文字を読み取り、PCなどで編集できる文字列に変換する機能。	2018年10月5日制定 2020年10月15日No.だけ改正

005 アプリケーション (1/2)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
005-1	割り込み	現在実行中のジョブを中断して、別のジョブを実行させる機能。	1999年4月1日制定 2003年12月1日改正 2012年12月27日改正
005-2	試しコピー 試し印刷	複数部コピー又は出力するときにまず1部出力し、確認した後に残りの部数を出力する機能。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
005-3	コピー	原稿を複写して用紙に出力する機能。	2009年8月3日制定 2012年12月27日改正
005-4	ファクス	読み取った原稿を、通信回線を使って電送する機能。	2009年8月3日制定 2012年12月27日改正
005-5	プリンター プリント	PCなどで作成したデータを用紙に出力する機能。	2009年8月3日制定 2016年2月17日改正
005-6	スキャナー スキャン	原稿を読み取って、電子データにする機能。	2009年8月3日制定 2012年12月27日改正
005-7	ブラウザー ブラウズ	Webサイトに接続し、情報を閲覧・取得できる機能。 又は、HTTPプロトコルでWebサイトに接続し、ファイル(文書)を格納又は取り出しなどができる機能。	2016年2月17日制定

005 アプリケーション (2/2)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
005-8	ホーム	機器操作の基点となる画面。	2020年10月15日制定

006 省エネルギー

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
006-1	節電	低電力状態へ移行又は低電力状態から復帰させる機能。 ただし、節電の度合いについてはユーザーに分かる形で必ず明示する(取扱説明書などで)。	1999年4月1日制定 2000年10月1日改正 2003年12月1日改正 2016年2月17日改正
006-2	節電解除	低電力状態から復帰させる機能。 ただし、節電の度合いについてはユーザーに分かる形で必ず明示する(取扱説明書などで)。	1999年4月1日制定 2000年10月2日改正 2003年12月1日改正 2016年2月17日改正

007 セキュリティー

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
007-1	パスワード 暗証番号	セキュリティのための手段。 数字だけの場合は暗証番号を使用してもよい。	2003年12月1日制定 2016年2月17日改正
007-2	××コード ××ID ××名	ユーザーなどの管理を目的とした識別子。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
007-3	ログイン	ユーザー管理の状態では機器やシステムの使用を開始する操作のこと。	2020年10月15日制定
007-4	ログアウト	ユーザー管理の状態では機器やシステムの使用を終了する操作のこと。	2020年10月15日制定

008 アクセシビリティ

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
008-1	音声ガイド	操作又は状態を音声で知らせる機能。	2009年8月3日制定

009 操作

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
009-1	スタート	設定した（してある）状態で機械を起動させる機能。	1999年4月1日制定
009-2	ストップ	動作中の機械を停止させる機能。	1999年4月1日制定
009-3	クリア	入力した（してある）数値を初期値に戻す機能。	1999年4月1日制定
009-4	リセット	設定した（してある）機能を全て取り消す機能。	1999年4月1日制定 2000年10月1日改正
009-5	オートクリア オートリセット	ユーザーが変更，又は設定した機能（数値）が，指定された時間経過後に自動的に元に戻る機能。	2016年2月17日制定

010 用紙種類 (1/2)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
010-1	OHPフィルム	OHP(Over Head Projector)で使用する透明なシート用紙の種類。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
010-2	厚紙	普通紙より厚い用紙の種類。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
010-3	普通紙	オフィスで使用される一般的な用紙の種類。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
010-4	再生紙	古紙を利用して作られた用紙の種類。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正

010 用紙種類 (2/2)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
010-5	はがき	日本郵便で規定されている用紙の種類。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
010-6	ラベル紙	表面の紙, シール部分, 台紙で構成されている用紙の種類。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
010-7	トレーシングペーパー 第2原図	図面製作で使用する半透明な用紙の種類。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
010-8	薄紙	普通紙よりも薄い用紙の種類。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
010-9	色紙	色がついている用紙の種類。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
010-10	光沢紙	表面に光沢のある用紙の種類。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
010-11	インデックス紙	インデックスがついている用紙の種類。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
010-12	印刷済み用紙	定形のフォームなどがあらかじめ印刷されている用紙の種類。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
010-13	レターヘッド付き用紙	レターヘッドが印刷されている用紙の種類。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
010-14	ボンド紙	ペン書きに適した, 厚手で良質な用紙の種類 (証券に使われる用紙など)。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正 2016年2月17日改正
010-15	パンチ済み用紙	パンチ穴があいている用紙の種類。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正
010-16	カードストック	厚手で耐久性のある用紙の種類 (名刺, ポストカードに使われる用紙など)。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正 2016年2月17日改正

011 ソフトウェアキーボード

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
011-1	バックスペース	一つ前の文字を削除する。	2018年10月5日制定
011-2	スペース	文字と文字の間に空白（スペース）を入れる。	2018年10月5日制定
011-3	変換	文字を、単語、文節などの単位で別の表記方法（「ひらがな」から「漢字」表記など）に変換する。	2018年10月5日制定
011-4	無変換	文字を変換せずに確定する。	2018年10月5日制定
011-5	確定	変換した文字、又は未変換の文字を確定する。	2018年10月5日制定
011-6	半角	全角入力から半角入力に切り替える。	2018年10月5日制定
011-7	ひらがな	ひらがな入力に切り替える。	2018年10月5日制定
011-8	カタカナ	カタカナ入力に切り替える。	2018年10月5日制定
011-9	記号	記号入力に切り替える。	2018年10月5日制定
011-10	英数	アルファベット入力又は数字入力に切り替える。	2018年10月5日制定
011-11	ローマ字	ローマ字入力に切り替える。	2018年10月5日制定
011-12	シフト	キーボードに表示される文字を切り替える。 例 アルファベットの大文字と小文字の切り替え、記号の切り替えなど。	2018年10月5日制定

012 情報処理端末

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
012-1	モバイル端末 スマートデバイス	多機能な情報処理端末の一般名称。具体的には、スマートフォンやタブレットなどの総称。 ”モバイル”の代わりに”携帯”を使用してもよい。 ”端末”の代わりに”デバイス”を使用してもよい。また、”端末”は省略してもよい。	2020年10月15日制定
012-2	スキャン	多機能な情報処理端末のアプリケーションから指示し、機器で原稿読み込みをする機能。	2020年10月15日制定
012-3	アプリ内フォルダー ローカルフォルダー	多機能な情報処理端末のアプリケーションから指示し、機器で原稿読み込みをするときのアプリケーションのデータの保存場所、又はアプリケーションからプリントする際にデータを選択する、アプリケーションのデータ保存場所のこと。	2020年10月15日制定
012-4	Webページ ウェブページ	インターネット上の情報のこと。	2020年10月15日制定

099 共通 (1/2)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
099-1	ジョブ	機器の処理の単位。	2003年12月1日制定
099-2	ページ数	論理的な原稿（画像）の単位数。 “面数”は課金に関わる場所以外使用しない。	2003年12月1日制定
099-3	枚数	物理的な紙の枚数。	2003年12月1日制定
099-4	たて、よこ	ユーザーから見た用紙又は原稿の向き。 紙を送る方向ではない。漢字又は片仮名表記でもよい。	2003年12月1日制定 2016年2月17日改正
099-5	部数	コピー又は出力する部数。	2003年12月1日制定
099-6	ユーザー設定サイズ	ユーザーが任意の用紙サイズを指定する機能。 “設定”の代わりに“定義”を使用してもよい。	2003年12月1日制定 2012年12月27日改正 2016年2月17日改正

099 共通 (2/2)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
099-7	圧縮率	データ容量を小さくする割合のこと。	2006年7月28日制定 2018年10月5日改正
099-8	高圧縮	読み取ったデータを通常よりも高い圧縮率で圧縮すること。	2018年10月5日制定
099-9	圧縮形式	読み取ったデータを圧縮して生成するファイル形式のこと。	2018年10月5日制定
099-10	圧縮方式	読み取ったデータを圧縮する方法のこと。	2018年10月5日制定
099-11	ファイル	TIFF, PDFなど特定のフォーマットで生成されたデータの総称。及び複合機内のハードディスクなどに保管して運用するデータの総称。	2009年8月3日制定 (2009年3月実施のユーザー調査に基づく標準化) 詳細については、“UI用語ガイドライン(解説)”参照。 2012年12月27日改正 2018年10月5日No.だけ改正
099-12	文書	“複合機内のハードディスクなどに保管して運用するデータの総称”を“ファイル”と使い分ける場合に使用する。	2009年8月3日制定 (2009年3月実施のユーザー調査に基づく標準化) 詳細については、“UI用語ガイドライン(解説)”参照。 2012年12月27日改正 2018年10月5日No.だけ改正
099-13	言語	使用している表示言語を設定・変更する手段及び機能。 機能及び操作を具体的に説明する用語を付加してもよい。	2016年2月17日制定 2018年10月5日No.だけ改正
099-14	履歴	過去に設定した内容を再利用する場合の過去データの総称。他の語と組み合わせて”送信履歴”や”ジョブ履歴”などとして使用してもよい。	2020年10月15日制定
099-15	フラップ	封筒のフタ部分のこと。箇条9, 図7参照。	2020年10月15日制定

8 部位名称

100 部位名称 (1/2)

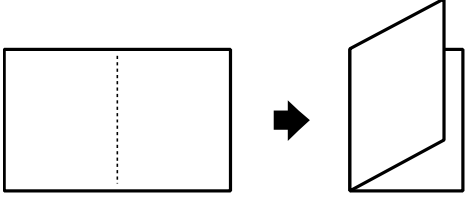
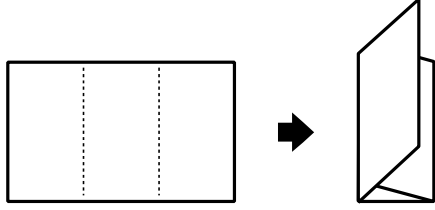
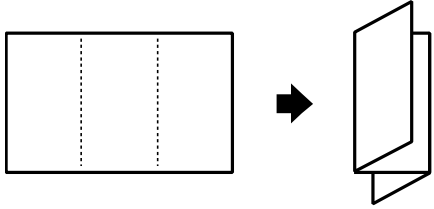
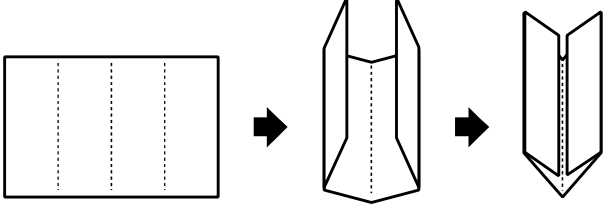
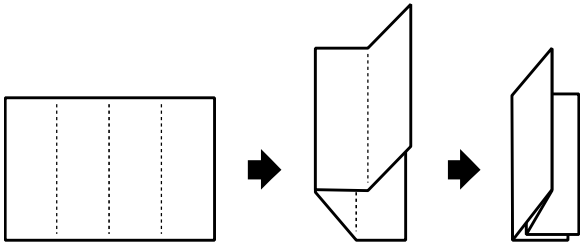
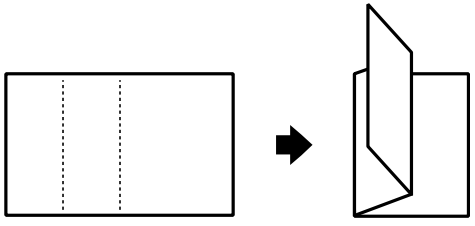
No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
100-1	原稿ガラス 原稿台ガラス	原稿を載せるガラス面。	2000年10月1日制定
100-2	原稿カバー 原稿台カバー	原稿（台）ガラスを覆う部位。	2000年10月1日制定
100-3	操作パネル	各種設定を行うための操作部位。	2000年10月1日制定
100-4	自動原稿送り装置	原稿を自動的に原稿台に送るための装置。 使用状況によっては“自動”を省略してもよい。	2000年10月1日制定 2016年2月17日改正
100-5	手差し （てざし）	手差しで用紙をセットするための部位。	2000年10月1日制定
100-6	給紙トレイ 給紙カセット	用紙をセットする部位。 給紙する事が分かる場合は“トレイ”又は“カセット”に省略してよい。	2000年10月1日制定 2016年2月17日改正
100-7	ソーター	用紙を自動的に仕分けする装置。	2000年10月1日制定 2006年5月26日改正 長音化による“ソータ”削除。
100-8	フィニッシャー	ソート、ホチキス止めなどをするための装置。	2000年10月1日制定 2006年5月26日改正 長音化による“フィニッシャ”削除。
100-9	××カバー	メンテナンスをするときに開く部位。 “××”は任意の各部位の名称。 例：前カバー、フィニッシャーカバーなど	2000年10月1日制定 2012年12月27日改正 2016年2月17日改正
100-10	電源	機器を使用するための電源をON/OFFするスイッチ。	2000年10月1日制定
100-11	主電源	“電源”スイッチとは別に、入力電源を直接ON/OFFするスイッチ。“電源”スイッチOFFでも“主電源”スイッチONによって電源は供給される。 単独では使用しない。	2000年10月1日制定
100-12	トナーカートリッジ	トナー補給時に交換するトナーの入ったケース。	2000年10月1日制定

100 部位名称 (2/2)

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定・改正日
100-13	ガイド	用紙を固定又はサイズを検知するために用紙に沿わせる部位。	2000年10月1日制定
100-14	取っ手	ユニットなどを手前に引き出すときにユーザーが持つ部位。	2000年10月1日制定 2016年2月17日改正
100-15	レバー	ジャム処理時などにユーザーが動かす部位。	2000年10月1日制定
100-16	つまみ つまみ	つまむもの、つまみ持つ部位。	2000年10月1日制定
100-17	ノブ	手で握り、回転できる部位。	2000年10月1日制定
100-18	ダイヤル	つままずに指でまわすものの部位。 円盤状の回転体。	2000年10月1日制定
100-19	ピン	ソーターで用紙を受ける部位。 “ピン” 単独では使用しない。 例 ソーターピンなど	2000年10月1日制定 2016年2月17日改正
100-20	排出トレイ 排紙トレイ	出力された用紙を受ける部位。	2000年10月1日制定
100-21	テンキー	コピー部数を入力するときなどに使用する、0から9のキーと“*” “#” キーからなる操作部位。	2009年8月3日制定
100-22	ハードディスク HDD	複合機本体内の記憶装置。 ハイデフィニション(高解像度など)の略“HD” と区別するため、略す場合は“HDD”とする。	2009年8月3日制定
100-23	プリンター	印刷する部位。	2009年8月3日制定
100-24	スキャナー	原稿を読みとる部位。	2009年8月3日制定

9 用語の説明図

用語の説明図を次に示す。

 <p>図1ー二つ折り (機能名称: No.002-27)</p>	 <p>図2ー巻き三つ折り (機能名称: No.002-28)</p>
 <p>図3ー外三つ折り (機能名称: No.002-29)</p>	 <p>図4ー観音折り (機能名称: No.002-30)</p>
 <p>図5ー巻き四つ折り (機能名称: No.002-31)</p>	 <p>図6ーZ折り (機能名称: No.002-32)</p>

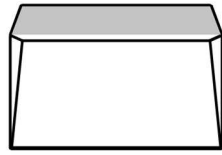


図7-フラップ (機能名称: No. 099-15)

10 廃止用語

No.	UI用語	定義及び注意事項	ガイドライン 制定日	ガイドライン 廃止日
1	セキュリティー印刷	<p>[定義] PCからプリンターへ暗証番号又はパスワードをつけて送ることによって、パスワードを知っている人だけ印刷できる機能。</p> <p>[廃止理由] この用語に対する2011年2月に実施のユーザー調査結果では、“パスワード印刷”が選ばれている。また、この用語は、広義の意味で使用される場合があるため。</p>	2006年7月28日制定 (2004年10月実施のユーザー調査に基づく標準化)	2012年12月27日廃止

附属書A（参考） 英語用語 (Annex A (Reference) English Terms)

日本語用語の一覧の定義及び注意事項を英文で記載しUI用語（英語）列に各社の用語を載せた。英語の語順はアルファベット順になっている。

The following table lists Japanese terms along with their English definitions and notes, as well as the equivalent English terms used by manufacturers. The equivalent English terms are in alphabetical order.

A.1 Function Names

001 Input

No.	Japanese UI term	Definition and notes	Equivalent English terms
001-1	原稿サイズ	Actual paper size of a document used for copying, or logical paper size on a PC.	Document Size Original Size Page Size
001-2	両面	Function to scan both sides of a sheet.	2 Sided 2-Sided 2-Sided Scan Duplex
001-3	読み取りサイズ	Area (or size) of a document to scan.	Original Size Scan Size scan size
001-4	連続読み込み	Function to scan documents successively when the following conditions are met: - The automatic document feeder cannot hold all documents at once due to a large volume of pages. - In addition to the automatic document feeder, the exposure glass is available to hold documents.	Add & Continue Scanning Batch Combine Original Sets Continue Continuous Scan Job Build Next Copy Separate Scan
001-5	白紙スキップ 白紙ペーjisスキップ	Function to remove blank pages from a scanned document.	Blank Page Skip Delete Blank Page Omit Blank Page Skip Blank Originals Skip Blank Page Skip Blank Pages
001-6	ミックスサイズ原稿 送り	Function to scan mixed-size documents successively from the automatic document feeder.	Different Size Originals Mixed Original Mixed Original Sizes Mixed Originals Mixed Size Mixed Size Original Mixed Size Originals Mixed Sizes

002 Output (1/4)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
002-1	ソート (1部ごと)	Generically indicates a function to sort and deliver pages in the same order as the original.	Collate Collate (Page Order) Collate (Paper Order) Collated Sort
002-2	用紙選択	To select a physical paper or a paper tray to be used for printing.	Paper Paper Select Paper Selection Paper Setting Paper Supply Select Paper
002-3	印刷用紙サイズ	Physical size of the paper used for printing.	Output paper output paper Output Paper Size Output Size Paper Size Print Paper Size Print Size Size
002-4	用紙トレイ	Tray used to feed the paper for printing.	Drawer Input tray Original Feed Tray paper cassette Paper Cassettes Paper Drawer Paper Source Paper Tray Tray
002-5	自動用紙選択	Function to select a paper according to the selected document size and magnification.	APS Auto Auto Paper Select Auto Select Auto Tray Selection Setting
002-6	原稿サイズと同じ	A paper size option available for printing.	Auto Match Page Size same as Document Size Same as Original Size Same Size
002-7	自動トレイ選択	Function to automatically choose from paper trays or cassettes according to the paper size or type selected. It is one of the available "paper tray" options.	Auto Auto Paper Auto Paper Select Auto Select
002-8	スタック (ページごと) グループ (ページごと) ノンソート (ページごと)	Function to copy or print a multi-page document the number of times specified, without special sorting or collating.	Group Group (Same Pages) Offset Each Page Stack Uncollated

002 Output (2/4)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
002-9	××とじ	Kind of output to both sides. Method to assign the orientation for both sides.	Book / Tablet Book Type / Calendar Type Flip on Long(Short) Edge Left / Right Left / Right / Top Left(Right/Top) Page then Right(Left/Bottom) Long Edge / Short Edge Long Edge Bind / Short Edge Bind Long(Short) Edge Flip Long-edge binding / Short-edge binding
002-10	トナー節約	Function to reduce toner consumption in printing.	EcoPrint Saving Toner Toner Save
002-11	シフト排出	Sort function to shift each copy or set so that it is delivered separately.	Offset Offset Stacking Shift Collate Sift Sort
002-12	原稿の向き 印刷の向き	Output option that indicates the logical orientation (of a document). This does not refer to the physical paper.	document orientation Image Orientation Orientation Orientation(Original) Original Content Orientation Original Direction
002-13	排紙先 排出先	Generically indicates the unit where the printed paper is delivered.	Destination Output Destination Output Tray Output tray output tray Paper Output
002-14	両面	Function to copy or print both sides of a sheet.	2 Sided 2-Sided 2-Sided Printing Duplex
002-15	用紙種類	Generically indicates a paper type used for copying or printing.	Media Type Paper Type Type
002-16	パンチ	Function to punch paper during copying or printing.	Hole Punch Punch
002-17	スタンプ	Generically indicates a function to add a mark such as "Do Not Copy" or "Urgent" to paper during copying or printing.	Comment Stamp Watermark
002-18	章分け	Function to start with specified pages on the front side of a new sheet of paper when copying or printing.	Chapter Chapter Inserts Chapter Pages Chapter Start Chapters

002 Output (3/4)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
002-19	表紙	Function to start with the front cover of a document on a separate sheet of paper when copying or printing.	Add Cover Cover Cover Page Cover Sheet Covers Front Cover Use Front Cover
002-20	合紙 (あいし)	Function to insert a separate sheet of paper at a specified position.	Insert Pages Insert Sheet Inserted Sheets Inserts Interleave Interleave Pages Separators Sheet Insertion Sheets Slip Sheet
002-21	製本	Generically indicates a function to lay out multiple pages on sheets of paper like a booklet.	Book Booklet Booklet Creation Booklet Printing
002-22	とじしろ	Function to shift an image for a wider binding margin during copying or printing.	Binding Margin Gutter Image Shift Margin Margin Adjustment Margin Shift Page Margin Use Custom Margin
002-23	ポスター	An enlarge function that divides the original into several images printed separately that when combined make one enlarged image.	Multi-Page Enlargement Poster Poster Mode Poster Print Poster Printing
002-24	ホチキス	Function to staple sheets of paper together.	Staple
002-25	ページ集約	Function to automatically reduce multiple pages and lay them out on a sheet of paper of a specified size.	Combine Combine(Nin1) Print Multi Shot Multi-Page N on1 Number of page par Sheet N-Up Page Layout Pages per Side
002-26	仕上げ	Generically indicates post-processing such as stapling, punching, and folding.	Finish Finishing Output

002 Output (4/4)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
002-27	二つ折り	See figure 1 in item 9.	Bi-Fold Center Fold Fold Half Fold Half-Fold Single Fold
002-28	巻き三つ折り	See figure 2 in item 9.	C Fold C-Fold Letter Fold Letter Hold-in Tri-Fold
002-29	外三つ折り	See figure 3 in item 9.	Accordion Fold Accordion Z-Fold Letter Hold-out Tri-Fold Z Fold Zigzag Fold
002-30	観音折り	See figure 4 in item 9.	Double Gate Fold Gate Fold
002-31	巻き四つ折り	See figure 5 in item 9.	Double Fold Double Parallel Fold
002-32	Z折り	See figure 6 in item 9.	Z Fold Half Sheet Z-fold
002-33	ヘッダー	Information added to the top of a page, such as the title or date.	Header
002-34	フッター	Information added to the bottom of a page, such as the page number.	Footer
002-35	余白	Blank space between the edge of a sheet of paper and the print area.	Blank space Margin Margins Set Margins
002-36	オーバーレイ	Function to print text, images, and/or forms on top of printed image.	Image Overlay Overlay Overlay Image Overlays
002-37	白紙プリントの禁止	Function to suppress the output of blank pages in a document.	Disable Blank Page Print Do not Print Blank Pages Skip Blank Page Skip Blank Pages

003 Sending (1/3)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
003-1	宛先	Destination or recipient.	Address Destination To

003 Sending (2/3)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
003-2	ワンタッチキー ワンタッチボタン	Function to allow the user to specify a recipient simply by assigning a name or number to a key and pressing that key.	Address Book Address book Individual One Touch key One-Touch One-touch Buttons Quick Dial Quick Operation Button
003-3	返信先	Indicates "Reply-to" in the email.	Destination Reply To Reply to Reply to Number Reply-To Reply-to
003-4	CC	Indicates carbon copy ("CC") in the email.	CC Cc cc
003-5	BCC	Indicates blind carbon copy ("BCC") in the email.	BCC Bcc bcc
003-6	送信者アドレス	Sender's email address.	Address From From From Address Sender Sender Address Sender Email Address sender's email address
003-7	件名	Indicates the title of the email.	Subject
003-8	本文	Indicates the body of the email.	Body Body Text Message Text text
003-9	サーバー	Destination of a file sent by MFP via a protocol (such as FTP or SMB).	Server
003-10	転送	Function to automatically forward a received document to a pre-registered destination.	Forward Forward TX Transfer
003-11	ファイル形式	File format used to store or send image data, such as TIFF, JPEG, or PDF.	File Format file format File Type
003-12	Fコード送信	Function to use F code for fax transmission.	F Code F-Code Sending F-Code TX ITU Mailbox Sub Address SUB Code TX Subaddress Subaddress (SUB/SEP)

003 Sending (3/3)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
003-13	発信元記録	Sender information added at the time of the fax transmission.	Own Number Sending Reception Information Sender Data Registration Sender Information Terminal ID Transmission Header Transmission Header Text TTI TX Terminal ID
003-14	メモリー送信	Function to load all data to be sent to the memory before transmission.	Memory Transmission Memory TX Quick memory send
003-15	Eメール送信	Function to send loaded or stored data as an email attachment.	E-Mail E-mail Email sending Forward(Email) Scan to Email Scan to E-mail
003-16	アドレス帳	Function to manage recipients, storage locations, and other addresses.	Address Book Address book Contacts
003-17	分割送信 (サイズ)	Function to split loaded or stored data into a size smaller than a specified file size or upper limit.	Divide Divide Data Fragment Message Size(KB) Maximum Size of E-mail Attachments Page Separation Split by Data Size
003-18	ファイル分割	Function to split loaded or stored data into a specified number of pages.	Divide into Pages File Separation Split by Page

004 Image Processing (1/3)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
004-1	少し小さめ	Function to reduce the preset ration so that the whole image in a document can be printed.	Create Margin Fit to Page Minimal Reduce to Fit Paper Slight Reduction (Improves Fit) Slightly Reduce (3% Reduction)
004-2	ズーム	Function to allow the user to reduce or increase the magnification of a document in predetermined units (typically 1%).	Copy Ratio Reduce/Enlarge Document Scaling Variable % XY Zoom Zoom Zoom Priority
004-3	こく	Function to manually increase the density.	Dark Darken Darker

004 Image Processing (2/3)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
004-4	うすく	Function to manually decrease the density.	Light Lighten Lighter
004-5	自動濃度調整	Function to automatically adjust the density according to a document.	Auto Auto Image Density
004-6	定形変倍	Function to allow the user to choose from a predefined set of magnifications for scaling up or down.	Copy Ratio Fixed Zoom Preset % Reduce/Enlarge Zoom
004-7	文字	Mode suited to documents which largely consist of text.	Text
004-8	写真	Mode suited to documents which largely consist of photos or pictures with gradations.	Photo
004-9	文字_写真	Mode suited to documents which consist of text and photos.	Photo & Text Text & Image Text/Photo Text/Printed Photo Text+Photo
004-10	蛍光ペン	This function prevents text or lines that have been written in fluorescent ink from being obscured or becoming faint.	Highlight Pen Highlighted Lines Highlighted Originals Highlighter Enhancement
004-11	シャープネス	Function to sharpen or soften the outline of an image.	Sharpness
004-12	コントラスト	Function to adjust the light and darkness.	Contrast
004-13	単色	Function to use a specified mono color for processing.	Mono Color Single Color
004-14	フルカラー	Mode to process three different colors (RGB), four different colors (CMYK), or more than that.	Color Full Color
004-15	自動カラー選択	Function to automatically distinguish and toggle between full color, and black and white.	Auto Auto Color Auto Color Select Auto(Color/B&W) Auto(Color/Gray)
004-16	白黒	Function to process a single color (black) in two gradations.	B&W B/W Black Black & White Black and White
004-17	グレースケール	Function to process black and white in multiple gradations. Multiple gradations may be emphasized.	Gray Gray Scale Grayscale
004-18	彩度 あざやかさ	Function to adjust the saturation.	Adjust Saturation Intensity Saturation
004-19	色相	Function to move all or part of the color circle to adjust the hue.	Adjust Hue Color Shift Hue Hue Regulation

004 Image Processing (3/3)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
004-20	カラーバランス	Function to adjust the color balance for each C, M, Y, and K color.	Adjust the color balance Color Balance Color Circle
004-21	明度	Element that affects image quality. Function to adjust brightness.	Brightness
004-22	解像度	Function to specify a resolution when scanning or delivering a document.	Resolution
004-23	画質優先	Function to prioritize image quality over speed by increasing resolution, gradation etc.	High Quality Image Quality Quality Quality Priority
004-24	速度優先	Function to prioritize speed over image quality by decreasing resolution, gradation etc.	Fast High Speed Speed Speed Priority
004-25	たてよこ独立変倍	Print or output by changing the vertical and horizontal ration.	Directional Magnification Independent X - Y% Manual XY Ratio XY Zoom
004-26	地色除去 地色調整	Function to adjust the background color density of a document when scanning.	Background Adjustment Background Density Background Density Adjustment Background Removal Background Suppression Remove Background
004-27	OCR	Function to scan and convert handwritten or printed text into text editable on a PC or similar device.	OCR Character Recognition OCR (Text Searchable) OCR Text Recognition Searchable Text

005 Applications (1/2)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
005-1	割り込み	Function to stop a currently running job and switch to a different job.	Interrupt Interrupt Mode
005-2	試しコピー 試し印刷	Function available when copying or printing multiple copies, wherein the user can process the first copy, and then proceed to the remaining copies after checking it.	Copy Sample Print Sample Proof Print Proof Copy Sample Copy Sample Job Sample Print
005-3	コピー	Function to copy a document and print it on paper.	Copy
005-4	ファクス	Function to scan a document and fax it through a communication line.	Fax
005-5	プリンター プリント	Function to print PC-based or other data on paper.	Print Printer

005 Applications (2/2)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
005-6	スキャナー スキャン	Function to scan a document and convert it into electronic data.	Scan scan Scanner Send
005-7	ブラウザー ブラウズ	Function to connect to a website to view and obtain information. Alternatively, a function to connect to a website via HTTP protocol to store or download a file (document).	Browser Internet Browser Web Access Web Browser
005-8	ホーム	This is the main screen for operating the machine.	Home Home Screen Main Menu

006 Energy Saving

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
006-1	節電	Function to switch to or back from a low power state. The degree of power saving should be mentioned (in the operation manual etc.) so that it is known to users.	Energy Saver Energy Saving Low Power Power Off Timer Power Save Power Saver Sleep Sleep Timer
006-2	節電解除	Function to switch back from a low power state. The degree of power saving should be mentioned (in the operation manual etc.) so that it is known to users.	Power Saver Deactivation

007 Security

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
007-1	パスワード 暗証番号	Security implementation.	Passcode Password PIN PIN Code
007-2	××コード ××ID ××名	ID used to manage users etc.	Account Name Department ID Subaddress User ID User Name
007-3	ログイン	This operation allows users to start using the machine and system in an environment in which users are controlled.	Login Log In
007-4	ログアウト	This operation allows users to stop using the machine and system in an environment in which users are controlled.	Logout Log Out

008 Accessibility

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
008-1	音声ガイド	Function to provide audio guidance to give the user an operating instruction or the current status.	Voice Guidance Voice Guide

009 Basic Operations

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
009-1	スタート	Function to start the machine with the current settings.	Start
009-2	ストップ	Function to stop the machine when it is running.	Cancel Stop
009-3	クリア	Function to reset a configured setting to its initial value.	C Clear
009-4	リセット	Function to reset the current configured settings to their respective initial values.	CA Reset
009-5	オートクリア オートリセット	Function to automatically reset a current configured setting to its initial value after a specified period of time elapses.	Auto Clear Auto Panel Reset Auto Reset Time out

010 Paper Type (1/2)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
010-1	OHPフィルム	This paper type is a transparent sheet used for an overhead projector (OHP).	Transparency
010-2	厚紙	This is a paper type which is thicker than plain paper.	Heavy Heavy Paper Heavyweight Thick Thick Paper Thick-Paper
010-3	普通紙	This is a paper type which is commonly used in offices.	Plain Plain Paper Plain papers plain papers
010-4	再生紙	This is recycled paper.	Recycled Recycled Paper

010 Paper Type (2/2)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
010-5	はがき	This is a paper type defined by Japan Post Co., Ltd.	Cardstock J Post card Japanese P/C Japanese Postcard Postcard
010-6	ラベル紙	This is a paper type consisting of three layers, the surface paper, label, and mount.	Label Paper Labels
010-7	トレーシングペーパー 第2原図	This paper type is a semi-transparent sheet used for drawing.	Tracing Tracing Paper Translucent Paper
010-8	薄紙	This is a paper type which is thinner than plain paper.	Lightweight Thin Paper
010-9	色紙	This is colored paper.	Color Color Paper Colored Colored Paper
010-14	ボンド紙	This is a thick, high-quality paper type suitable for handwriting with a pen (and used for bonds etc.).	Bond Bond Paper
010-15	パンチ済み用紙	This is a pre-punched paper type.	Prepunched Pre-Punched Prepunched Paper Punched
010-16	カードストック	This is a thick and durable paper type used for business cards, postcards etc.	Business card Card Cardstock

011 Soft Keyboard (1/2)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
011-1	バックスペース	To delete the last character.	Back Space Backspace
011-2	スペース	Insert a space between characters.	Space
011-3	変換	Convert an entry to hiragana, kanji, or katakana.	(No English, Japanese only)
011-4	無変換	Confirm an entry without conversion.	(No English, Japanese only)
011-5	確定	Confirm a suggestion or entry after or without conversion.	(No English, Japanese only)
011-6	半角	Switch between double-byte and single-byte input.	(No English, Japanese only)
011-7	ひらがな	Switch to hiragana input.	(No English, Japanese only)

011 Soft Keyboard (2/2)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
011-8	カタカナ	Switch to katakana input.	(No English, Japanese only)
011-9	記号	Switch to symbol input.	More Characters Symbol Symbol Entry Symbols
011-10	英数	Switch to the alphabet or number input.	(No English, Japanese only)
011-11	ローマ字	Switch to Roman alphabet input.	(No English, Japanese only)
011-12	シフト	Toggles the key name display on the keyboard. For example, toggles between lower case and upper case, and between symbols.	Lower-case Shift Shift Lock Upper-case

012 Information Processing Terminal

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
012-1	モバイル端末 スマートデバイス	This is a generic name for multi-functional information processing equipment. Specifically, it is a generic term for smartphones and tablets, etc. "Hand-held" can be used instead of "mobile". "Device" can be used instead of "equipment". The term "equipment" can also be omitted.	Mobile Mobile Device Mobile Terminal
012-2	スキャン	This function sends commands from an application on multi-functional information processing equipment to scan documents with the machine.	Scan
012-3	アプリ内フォルダー ローカルフォルダー	Location in which to save data from the application on the multi-functional information processing equipment that sends commands to scan documents with the machine. Also, a location in which to save data and to select which data to print from the application.	App File Folder Documents Local Local Folder My Document Storage
012-04	Webページ ウェブページ	Information that is on the internet.	Web Pages

099 Common (1/2)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
099-1	ジョブ	The machine's unit of processing.	Job
099-2	ページ数	Logical number of units of a document (or image).	number of originals Number of Pages Page(s) Pages
099-3	枚数	Physical number of sheets printed.	No. of Prints Number of Pages Number of paper Pages Sheets

099 Common (2/2)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
099-4	たて, よこ	Paper or document orientation as viewed by the user.	Length, Width Portrait, Landscape Vertical, Horizontal Width, Height X, Y
099-5	部数	Number of sets to copy or print.	Copie(s) Copies Number of Sets Quantity Set(s) Sets
099-6	ユーザー設定サイズ	Function to allow the user to specify a paper size.	Custom Paper Custom Paper Size Custom Size Direct Entry User-Defined
099-7	圧縮率	Compression ratio used to reduce the size of data.	compress Compression Level Compression Ratio Data Compression Ratio
099-8	高圧縮	To reduce the size of scanned data with a higher compression ratio than normal.	Compact High High Compression
099-9	圧縮形式	File format generated by compressing scanned data.	Compression Mode Compression Type
099-10	圧縮方式	Compression method used to reduce the size of scanned data.	Compression Method Compression Options
099-11	ファイル	Generically indicates data generated in specific format such as TIFF or PDF. This also generically indicates data stored on the hard disk of a multifunction device.	File
099-12	文書	This term is used to distinguish data stored on the hard disk of a multifunction device from an individual file.	Document File
099-13	言語	Procedure or function to set or change the display language used.	Language Language Setting
099-14	履歴	This is a generic term for historic data that was set up in the past and can be reused. This term can also be used in combination with other words, such as "Transmission History" and "Job History".	Destination History History Job History Job Log Recent Destinations Sending History
099-15	フラップ	The flap of an envelope. See figure 7 in item 9.	Flap

100 Unit Name (1/3)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
100-1	原稿ガラス 原稿台ガラス	Glass on which a document is placed.	Document Glass Exposure glass Glass Original Glass Original glass Platen platen glass Scanner glass
100-2	原稿カバー 原稿台カバー	Unit that covers the exposure glass.	Document Cover Document cover Exposure glass cover Original Cover platen cover
100-3	操作パネル	Unit that allows the user to control various settings.	Control Panel Control panel control panel Operation Panel Panel
100-4	自動原稿送り装置	Mechanical unit that automatically feeds documents to the exposure glass. Depending on the case, "automatic" may be omitted.	ADF ADF (Automatic Document Feeder) Automatic Document Feeder Auto Document Feeder Document Feeder Document processor Feeder
100-5	手差し (てざし)	Unit used to manually insert paper.	Bypass Bypass Tray Bypass tray MP Tray Multipurpose Tray Multi-Purpose Tray Rear paper feed slot Stack Bypass
100-6	給紙トレイ 給紙カセット	Unit that holds paper.	Cassette Drawer Drawers Feeder Original Feed Tray Paper cassette paper deck Paper Tray Tray
100-7	ソーター	Unit that automatically sorts paper.	Finisher Mailbox Sorter
100-8	フィニッシャー	Unit that is used to sort or staple paper.	Finisher

100 Unit Name (2/3)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
100-9	**カバー	Unit that is opened when accessing the machine for maintenance.	Cover cover Door
100-10	電源	Switch that turns the machine on or off for use.	Power Power Switch
100-11	主電源	Switch that directly turns the input power on or off. This is different from the power switch. Even if the power switch is turned off, power is still applied to the machine unless the main power switch is turned off. The term "main power switch" should not be used alone.	Main Power main power Main Power Switch
100-12	トナーカートリッジ	A receptacle that contains toner. To replenish toner, the cartridge needs to be replaced.	Toner Bottle Toner Cartridge Toner cartridge toner cartridge Toner Container
100-13	ガイド	Unit used to hold or guide paper to detect its size.	edge guide guide Guide Plate Paper Guide
100-14	取っ手	Component that can be used by the user, for example, to pull the unit out.	Handle handle Lever
100-15	レバー	Component that can be used by the user, for example, to deal with paper jamming.	Lever
100-16	ツマミ つまみ	Component that can be held between the fingers.	Knob Tab
100-17	ノブ	Component that can be held and turned by hand.	Knob
100-18	ダイヤル	Component that can be turned with the fingers. Disk-shaped rotating component.	Dial Knob
100-19	ビン	Unit that receives paper in the sorter. The term "bin" should not be used alone, for example, sorter bin.	Bin Tray
100-20	排出トレイ 排紙トレイ	Unit that receives outputted paper.	Output Tray Output tray output tray Receiving tray Tray XX Tray

100 Unit Name (3/3)

No.	Japanese UI terms	Definition and notes	Equivalent English terms
100-21	テンキー	Operation unit that consists of the keys 0–9, "*", and "#". This is used to specify the number of copies.	# keys 10-Key 10-key Keypad Number Key Numeric Keypad Numeric keypad Numeric Keys numeric keys
100-22	ハードディスク HDD	Storage unit in a multifunction device.	Hard Disk Hard disk hard disk Hard Disk Drive hard disk drive HDD Internal memory
100-23	プリンター	Printing unit.	Printer
100-24	スキャナー	Document scanning unit.	Scanner

UI用語ガイドライン 解 説

この解説は、本体及び附属書に規定・記載した事柄を説明するもので、規格の一部ではない。

1 今回の改正のポイントと改正履歴

今回の改正では、次のことを行った。

1. 機能名称10用語の追加
2. 012情報処理端末の小分類を追加

今回までの改正履歴を解説表1に示す。

解説表1ー改正の履歴 (1/2)

規格名称	制定・改正日	内 容
UIデザインガイドライン	1999年4月1日	機能名称16用語についてガイドライン制定。
UI用語ガイドライン	2000年10月1日	機能名称1用語削除，5用語修正，13用語の追加。 部位名称20用語の追加。
同上	2004年1月23日	機能名称をMFP操作パネル用語とドライバー・ユーティリティー用語に分割。MFP操作パネル用語43用語，ドライバー・ユーティリティー用語63用語追加。
同上	2006年5月26日	長音についての記載を“改正のポイント”へ追加。 送信系用語の追加 18用語，印刷系用語の追加 2語。 “ホチキス”をガイドライン化（廃止用語から削除）
同上	2009年8月3日	長音についての記載を“ポリシー”として追加。 機能名称 16用語，部位名称 4用語の追加。 “説明図” ページを新設。紙折り系用語の説明図6点を追加。 “解説” ページを新設。
同上	2012年12月27日	機能名称1用語削除，70用語修正，1用語の追加。 部位名称1用語の修正。 “MFP操作パネル”と“ドライバー・ユーティリティー”の分類を廃止。カテゴリー区分を追加。 “分類番号” を追加。

解説表1－改正の履歴（2/2）

規格名称	制定・改正日	内 容
同上	2016年2月17日	機能名称3用語の追加。 機能名称26用語の定義文の表記修正。
同上	2018年10月5日	機能名称25用語の追加。 010用紙種類及びPaper Typeの表中“用紙の種類の一つ” “A kind of paper type”の文言を削除 011ソフトウェアキーボードの小分類を追加。 機能名称3用語「白黒」「グレースケール」「圧縮率」定義文の表記修正。 10廃止用語 No.1ホチキス項を削除 英語の標準化の要望に対し、日本語用語で標準化されている用語につき、各社の英語の実績を掲載。 文書内のカタカナ表記を長音化で統一。 目次を追加。
同上	2020年10月15日	機能名称10用語の追加。 012情報処理端末の小分類を追加。

2 記載のUI用語に関する補足

“ファイル”及び“文書”（099-11, 099-12）について、次の2点の理由から、“文書”と“ファイル”との両者を登録した（2009年8月3日改正）。

- 1) 2009年3月のユーザー調査において、“TIFF, PDFなど特定のフォーマットで生成されたデータ”と“複合機内のハードディスクに設定された場所（ボックス）に保管して運用するデータ”とのいずれも“文書”より“ファイル”の指示が多かった一方で、“両方で用語を使い分けたほうがよい”という評価が“区別しなくてよい”を上回る結果が得られた。
- 2) “文書”と“ファイル”とを使い分けている企業と“ファイル”でそろえている企業とのいずれも、現状の使い方を変えるのは難しいとの意向が確認された。